

鳩 陵 会 館 並 び 式 多 目 的 運 動 広 場 落 成 式 を 挙 行



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10
発行所 長野県屋代高等学校 同窓会
電話番号 (026) 274-3310
ホームページ http://hatokai.jp.np.org
発行人 赤 地 憲 一
印刷所 カシヨ株式会社

新同窓会館で 平成三十年度総会開催

平成30年3月18日(日)、同窓会館「鳩陵会館」の落成を祝う式典が、3年前に完成していた多目的運動広場の完成と併せて挙

式典は、宮坂裕子さん(高39回・バイオリン)と柳澤和恵さん(高39回・ピアノ)の伴奏により、参加者90余名による校歌の斉唱で開式され、赤地憲一議長、地権者の神尾房子様の格別なご理解、支部長・理事はじめ役員、支

力、及び技術の粋を駆使して建設いただいた(株)春原木材様、長坂建設(株)様に深甚な謝意を述べた。来賓として出席された母校・森山弘之校長は、「生徒の勉学や研修の場としても教育活動の充実発展に繋がる。」と期待され、名誉会員の瀬在幸安氏(高1回)は「教育は一国の盛衰を左右する。会館建設は教育の礎を築く一歩」



会館並びに多目的運動広場の落成に感謝を申し上げます 教育者としての長谷川五作先生(その七)「お孫様に出会う」

会長 赤 地 憲 一 (高17回)

残暑の厳しい折、会員皆様には、まずはご自愛のほど心よりお祈り申し上げます。日頃は母校のために格別なご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて、この度同窓会館「鳩陵会館」が竣工成り、3年前に完成していた多目的運動広場と併せて、去る3月18日に落成式典を挙

行することができました。地権者である神尾房子様の長きにわたる格別なご理解と、宮崎和順名誉会長をはじめ、25,000名の会員皆様、そして、建設費用のために奔走いただいた支部長・理事の皆様をはじめ役員諸氏、とりわけ、終始誠意をもって技術の粋を駆使され、無事に安全に竣工いただきました(株)春原木材様に改めて心よ

り厚く感謝を申し上げます。この上は、その建設理念である「同窓生の親睦の場として、また母校に学ぶ生徒達の補習やクラブ活動の場として、また、地域に開かれた諸事業の場として、以て母校の層の発展に寄与する」に歩を踏み出すことができますことは、全ての会員皆様とともに、大きな喜びとするところでございます。

落成記念講座始まる

落成式典に続いて、会館の建設理念である「地域に開かれた諸事業により以て母校の二層の発展に寄与する」に基づき、第1回の記念講座が開講された。

宮崎和順名誉会長は「代数学の初歩―神祕律の証明」と題して専門性の高い講話をされた。また、折しも平成24年度県下で初めてとなる「公立中高貫」校に入学した生徒が卒業したことから、その卒業生の塚田龍虎君(東京大学文系)の竹内恒旗君(群馬大医学部2年)、理数科卒業の村数君(東京大学博士課程3年)の3君により「屋代の学校文化を語る」と題する対談が行われた。

定期総会
平成30年度の総会は5月26日(土)午後新装となった同窓会館にて開催された。昨年度の事業(特に同窓会館建設とそれに関わる募金活動)報告、決算報告等が行われ、続いて今年度の事業計画、予算等が承認された。また、平成30年度の役員選任の中で、新津知可子副会長の退任が了承され、当面の間女性副会長は空席となる。なお、新津氏は事務局の仕事については引き続き担当する。

定期総会記念講座(講演)

定期総会の後、名誉会員瀬在幸安氏(高1回)による記念講演が行われた。「写真」。演題は「魂のふるさと屋代―心臓外科医の思いと歩み」。長谷川五作先生との出会いに始まる高校時代の思い出から研鑽を積まれた留学時代、日本初の心臓移植、そして瑞宝大綬章まで、第一線で日本や世界の心臓外科の世界を牽引してこられた氏の業績が熱意の籠った言葉で語られた。

この講演会には長谷川五作先生の孫に当たる長谷川徹氏(高38回、長野市松代在住)も出席され、瀬在氏と「メンデルの法則」にまつわる秘話も披露された。なお、長谷川家に残されている五作先生の遺品の一部が同窓会に寄贈され、展示される運びとなった。(第4面参照)

支部長歴任者へ感謝状
総会席上、二十九年年度で退任された各支部長に、同窓会から感謝状と記念品



「教育者としての長谷川五作先生」(母校勤務・大正12年・1923年、昭和30年・1955年)について書かせて頂いておりますが、今回は名誉会員・瀬在幸安博士(高校1回・第10代日大総長・心臓外科学)の恩師に対する篤い思いです。1900年は、メンデルの法則の再発見の年で、瀬在先生

(額縁)が贈られた。長年に亘り支部をまとめられ、組織の発展に寄与された各位に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

支 部 名 前 (順不同・敬称略)
上 田 岡 沢 今 朝 仁 (高6回)
植 田 柳 澤 純 (高13回)
倉 科 池 田 均 (高14回)
・新 瀨 下 柳 澤 純 (高13回)
稲 荷 山 崎 敏 夫 (高15回)
寺 尾 和 田 正 二 (高12回)
川 中 島 飯 田 洋 一 (高13回)

は、この年にすでに長谷川先生がその論文を読んでおられたことに、かねてから驚嘆され、「何によりそれを知り、どんな風に興味を抱かれたか。」を「週刊新潮」の「尋ね人掲示板」に寄稿されて(平成17年6月9日号)、その情報を世に求められました。しかし、その反響がなかったことに、瀬在先生が少々落胆されていたようでした。ところが、13年後のこの3月、「会館落成番組」を制作する過程で、長野朝日放送の宮崎芳之ディレクターから、長谷川邸を守るお孫様の存在を知られたこと、さらには長谷川邸を訪問させていただく機会に恵まれました。長谷川徹氏(高38回)です。驚いたことは、13年前の瀬在先生の「週刊新潮」を保存されておられ「めったに買わない週刊誌でしたが、東京のE電の中で読んで、偶然尋ね人掲示板」を読みました。名乗りでるのは恐れ多く、そのままになつてしまいましたが、週刊誌は大切に保存して置きました。偶然にしては、実に不思議なこと、先生の篤い篤い恩師への思いを感じております。

平成29年度一般会計決算書

収入金額 11,286,062円 支出金額 8,283,950円 差引残高 3,002,112円 (次年度繰越金)

科 目	予算額	決算額	増△減	備 考
1 繰 越 金	1,148,379	1,148,379	0	前年度より
2 入 会 金	1,680,000	1,680,000	0	6,000円×新入生280人
3 年 会 費	8,000,000	8,058,000	58,000	振込のべ1,379人、支部のべ2,879人
4 協 力 金	200,000	396,280	196,280	同期会ホームカミング寄付
5 雑 収 入	121	3,403	3,282	利息、コピー代、高校3学年から
合 計	11,028,500	11,286,062	257,562	

科 目	予算額	決算額	増△減	備 考
事業費	5,710,000	5,533,463	△ 176,537	
1 総 会 費	220,000	144,061	△ 75,939	会場費、各種御礼、懇親会費補助金
2 会 議 費	40,000	37,913	△ 2,087	月例役員会、学校・PTA昼食会等
3 支 部 助 成 費	1,350,000	1,269,600	△ 80,400	会費還元、支部総会祝儀等
4 会 報 発 行 費	2,000,000	2,108,199	△ 108,199	会報印刷代、郵送料等 (H29.3.1送料含む)
5 入 学 ・ 卒 業 記 念 代	350,000	214,400	△ 135,600	卒業生記念品代(入学記念品代は前・次年度で)
6 「鳩の会」助成費	1,500,000	1,300,000	△ 200,000	NPO「鳩の会」研修助成60万、会館維持70万
7 その他事業費	250,000	459,290	△ 209,290	大会出場補助、ホームカミング祝儀、落成式、他
8 慶 弔 費	120,000	157,528	△ 37,528	弔電・供花、餞別、卒・入学式生花など
9 旅 費 交 通 費	450,000	351,280	△ 98,720	支部総会、役員会等会議の旅費
事務局費	2,820,000	1,944,804	△ 875,196	
10 雑 給	1,900,000	1,326,465	△ 573,535	事務局関係御礼、各種御礼、他
11 消 耗 品 費	200,000	26,222	△ 173,778	振替用紙、用紙類、事務用品
12 通 信 費	450,000	397,852	△ 52,148	電話・ネット料金、はがき、切手、等
13 電 算 処 理 費	40,000	25,142	△ 14,858	ソフト操作指導料
14 事 務 局 管 理 費	230,000	169,123	△ 60,877	光熱費(旧事務局)、複合機リース代、他
15 手 数 料	200,000	159,562	△ 40,438	年会費取扱手数料、振込手数料
16 特 別 基 金 会 計 積 立	1,000,000	0	△ 1,000,000	(事務作業間に合わせ)
17 雑 費	350,000	61,713	△ 288,287	接待茶業、新聞広告、卒業アルバム等(移転費用H30)
18 予 備 費	378,500	75,600	△ 302,900	同窓会旗
合 計	11,028,500	8,283,950	△ 2,744,550	

平成30年度一般会計予算書

収入金額 14,342,200円 支出金額 14,342,200円

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増△減	備 考
1 繰 越 金	3,002,112	1,148,379	1,853,733	前年度より
2 入 会 金	2,800,000	1,680,000	1,120,000	10,000円×新入生280人
3 年 会 費	8,000,000	8,000,000	0	振込1,400人、支部2,600人
4 協 力 金	300,000	200,000	100,000	同期会ホームカミング寄付
5 校 友 会 費	240,000	0	240,000	3,000円×中学新入生80人
6 雑 収 入	88	121	△ 33	利息、会館予定地賃与料、コピー代
合 計	14,342,200	11,028,500	3,313,700	

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増△減	備 考
事業費	8,945,000	5,710,000	3,235,000	
1 総 会 費	200,000	220,000	△ 20,000	資料作成費、懇親会費補助金、講師謝礼等
2 会 議 費	45,000	40,000	5,000	月例役員会、会報編集会議等
3 支 部 助 成 費	1,350,000	1,350,000	0	会費還元、支部総会祝儀等
4 会 報 発 行 費	2,800,000	2,000,000	800,000	会報印刷代、郵送料等(68号送料約60万円含む)、69号増頁
5 入 学 ・ 卒 業 記 念 代	250,000	350,000	△ 100,000	入学生、卒業生記念品代
6 「鳩の会」助成費	1,800,000	1,500,000	300,000	NPO「鳩の会」(研修・会館維持)助成
7 その他事業費	2,500,000	250,000	2,250,000	大会出場補助、ホームカミング祝儀、芳名簿・芳名板、他
8 慶 弔 費	180,000	120,000	60,000	香典、弔電、餞別
9 旅 費 交 通 費	420,000	450,000	△ 30,000	支部総会、役員会等会議の旅費
事務局費	2,320,000	2,820,000	△ 500,000	
10 雑 給	1,600,000	1,900,000	△ 300,000	事務局関係御礼、各種御礼、他
11 消 耗 品 費	100,000	200,000	△ 100,000	封筒、用紙類、事務用品
12 通 信 費	450,000	450,000	0	はがき、切手、電話・ネット料金等
13 電 算 処 理 費	30,000	40,000	△ 10,000	ソフト操作指導料
14 事 務 局 管 理 費	140,000	230,000	△ 90,000	複合機リース代、他
15 手 数 料	200,000	200,000	0	年会費取扱手数料、振込手数料
16 特 別 基 金 会 計 積 立	1,500,000	1,000,000	500,000	会館維持・100周年のため特別基金会計に繰出し
17 雑 費	380,000	350,000	30,000	移転(H29分)、新聞広告、接待茶業他
18 予 備 費	397,200	378,500	18,700	
合 計	14,342,200	11,028,500	3,313,700	



ご挨拶 校長 高澤 邦明

赤地憲一同窓会長様をはじめ同窓生の皆様には日ごろより本校の教育活動に対しましてご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

本年度4月より着任いたしました校長の高澤邦明(ごさい)です。森山弘之前校長の後を引き継ぎ、創立95年目を迎える伝統ある屋代高等学校に就任いたしましたことは私にとりまして大きな喜びであるとともに、その重責をひしひしと感じているところであります。

3月18日には鳩会館の落成式典が無事終了し「魂の故郷 屋代」がより一層充実、発展しますことを心よりお慶び申し上げます。

桜が満開の4月5日に入学式が行われ、中学生80名、高校生280名の新生を迎え、新年度がスタートいたしました。ちょうどその1ヶ月前の3月には、中高一貫生の1期生を送り出しました。全体では東京大学3名を始めとして、旧帝大11名、国立大学99名の現役合格者を輩出いたしました。一貫1期生が卒業した今年度は6年間の教育の総括・検証を、次の学年へそのノウハウを如何に継承していくかが

平成29年度卒業式

高校第70回の卒業式は、平成30年3月3日に行われ、272名の若鳩が母校を後に、大空へ飛び立って行った。平成24年度入学の中高一貫生が初めて卒業を迎えたことから、赤地会長は、旧屋代中第1回卒業式(昭和3年)での小山保雄校長の「学校の開拓者として

平成30年度入学式

平成30年度の入学式は、4月5日(木)に挙行され、附属中学第7期生80名、高等学校280名が、晴れて「鳩が丘」の眞となった。

新しく着任した高澤邦明校長は、「刻々と変化する時代に対応する学びの深さを自ら追求する姿勢を持って」と訓示した。赤地同窓会長はアメリカの教

課題となつていきます。一貫生に限らず選抜生も含めた屋代高校全体の進学実績の向上に繋げてまいりたいと考えています。昨年度はSSH関連事業においても様々な大会、コンテストにおいて優秀な成績を上げております。長野県学生科学賞では県知事賞「イカダモのミジンコ及び糖による影響」を始め、県議会議員賞、優良賞4作品など全10部門のうち7部門を受賞致しました。また、男女ハンドボール部のインターハイアベック出場を始め、班活動においても本校の活躍が著しいところであります。校是である質実剛健・文武両道の伝統を、生徒達は様々な場面でしっかりと継承してくれております。

これまで本校が積み上げてきた成果を今後さらに充実、発展させ、生徒の思考力、判断力、表現力、創造力の向上による高い進路目標の実現、さらに将来、社会や人々のために貢献できる人材の育成に向け、一層の努力を注いでまいりますので、引き続きご理解ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。結びに、屋代高校同窓会の益々の発展を祈念してご挨拶といたします。

母校の現況・後輩の活躍

平成29年度卒業生受験結果 国公立合格127名

東大3、東北5、名古屋1、大阪2、医学部医学科1、信州26

新課程入試移行3年目の昨年度入試では、全国的な入試動向としては、前年から引き続き文高理低の傾向であり、それに伴って私大の受験生が増加した。本校の入試結果は貫生が初めて卒業するということもあり大きな注目を集めたが、本校の志望動向は、教育学系、理工系への志願集中に加え、文系の人気回復から、人文、経済系の志願者が増えた。首都圏私大への進学傾向も微増しているが、私大は合格者数を絞る傾向にあり、合格は難しくなっている。また、「地元・近県国公立大」指向は続いており、地元信州大への受験者数は、前年よりははるかに減ったものの、最多であることは変わらなかった。

進学実績は、現役生では東北5、東京3、名古屋1、大阪2の難関大合格に加え、信州大26(医学科1)、金沢9、富山8と県内4位の国公立大合格者数127名を数えた。私大に関しても国際基督教や東京理科などに複数の合格を果した。また、既卒生も健闘し、信州、富山、群馬、徳島の医学科、北海道、九州などの難関大へ合格している。

屋高生は「文武両道」を全力で追求する中で「質実剛健」の精神を身につけ、受験においてもその集大成として進路実現を成し遂げている。今後さらにも多くの生徒がより高い目標・挑戦し、各自の進路希望を実現することを期待したい。

2018年度入試結果 (現役・既卒生 延べ合格者数 大学別) (5.17現在)

1. 平成29年度入試 合格者数

Table with 4 columns: 校種別統計, 現役, 既卒, 合計. Rows include 国立大, 公立大, 国公立大, 私大, 短大, 専門学校等.

2. 国公立大学合格者数

Table with 3 columns: 国立大学, 現役, 既卒, 合計. Rows include 国立大, 帯広畜産, 北海道, 弘前, 東北, 宮城教育, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 筑波, 宇都宮, 群馬, 埼玉, 千葉, お茶の水女子, 電気通信, 東京, 東京学芸, 東京農工, 横浜国立, 上越教育, 新潟, 富山, 金沢, 福井, 山梨, 信州, 静岡, 名古屋, 愛知教育.

公立大学 現役 既卒 合計

Table with 3 columns: 公立大学, 現役, 既卒, 合計. Rows include 青森公立, 宮城, 会津, 新潟, 石川, 都留文科, 長野, 公立諏訪東京理, 静岡, 静岡文化芸術, 愛知, 高知, 公立大計.

3. 私立大学合格者数

Table with 3 columns: 私立大学, 現役, 既卒, 合計. Rows include 帝京平成, 東海, 東京経済, 東京家政, 東京女子, 東京電機, 流通経済, 国際医療福祉大, 自治医科, 上武, 高崎健康福祉, 東京国際, 獨協, 日本薬科, 文教, 青山学院, 学習院, 北里, 杏林, 工学院, 国学院, 国際基督教, 国士館, 立教, ヤマザキ動物看護, 早稲田, 国際武道, 淑徳, 城西国際, 聖徳, 千葉工業, 中央学院, 麻布大, 東京情報, 神奈川, 鎌倉女子, 関東学院, 相模女子, 桐蔭横浜, 新潟医療福祉, 金沢医科.

Table with 3 columns: 私立大学, 現役, 既卒, 合計. Rows include 金沢工業, 健康科学, 帝京科学, 山梨学院, 佐久, 清泉女子学院, 長野保健医療, 松本, 松本歯科, 岐阜聖徳学園, 東邦, 愛知工業, 大同, 中京, 豊田工業, 名古屋女子, 藤田保健衛生, 名城, 京都産業, 京都女子, 同志社, 佛教, 立命館, 龍谷, 近畿, 関西学院, 関西大計.

Table with 3 columns: 短期大学, 現役, 既卒, 合計. Rows include 三重短, 短大計.

Table with 3 columns: 専門学校・大学校等合格者数, 現役, 既卒, 合計. Rows include 専門学校大学校等, 長野赤十字看護, その他, 専門学校等計.

*計は現役・既卒とも他大合格を含む

女子ハンドボール班 3年連続インターハイへ (23回目の出場)

平成30年度 長野県高校総体体育大会結果

Table with 4 columns: 競技, 成績, 備考. Rows include ハンドボール, 陸上, 柔道, テニス, 空手道, 山岳, 水泳.

女子ハンドボール班 主将 米澤 僚花

ついに3連覇。多くの応援してくださった方々本場にありがとうございまして。県大会の決勝(東海大学附属諏訪高等学校との試合。30対12で勝利)は今までの公式戦の中で一番楽しかったです。しかし県大会優勝はあくまでも通過点であり、私達の目標は「全国で勝つこと」なので、インターハイまでの1カ月で自分達の課題をクリアし、よりよいチームに仕上げたいと思います。

たくさんの方に支えていただき、ハンドボールができる幸せな環境に感謝し、長野県すべての高校と、そして男子の思いを背負い、最高の舞台で自分達らしく戦ってきます。

文化系班等も 全国大会へ

文学班 俳句甲子園へ二年連続出場

私たち文学班は、6月10日に群馬県前橋市で開かれた第21回俳句甲子園地方大会(北関東・信越大会・前橋第会場)で優勝し、全国大会へ出場できることになりました。顧問の先生や地域の俳句の先輩の方々に助言を頂きながら、全員で俳句を作って鑑賞したり、ディベートの練習をしたりしたおかげで、本番では自分たちの俳句の良さを伝えることが出来ました。班員それぞれの俳句に関して高い評価を得られたのでとても嬉しい優勝でした。全国大会ではより質の高い勝負となるでしょうが、昨年の成績(二勝)を上回る事ができるよう、全力を尽くして頑張りたいと思います。(班長 3年4組 小森 朱里)

ギター・マンドリン班 今年も全国大会(大阪)へ

私たちギター・マンドリン班は、1年生13名、2年生14名、3年生8名の計35名で毎日楽しく活動しています。7月26日、27日に大阪府で行われる全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクールに出場します。演奏する「舞踊風組曲第2番」では、班員一人ひとりが曲と向き合い練習に励んできました。支えてくださる顧問の先生方、保護者の方々、応援してくださる皆さんに感謝し、気持ちを込め悔いの残らない演奏をしてきます。(班長 3年3組 宮尾 夏苗)

将棋で松本泰河君(3年1組)全国へ

5月12・13日に松本市で行われた県大会において松本泰河君が準優勝。全国大会(8月9・10日 於千曲市)に出場を決めた。

竹鼻友希君(3年1組)は そろばんで全国へ

5月20日に長野市で開催された「2018年そろばん競技大会」で、竹鼻友希君が優勝。全国大会に駒を進めた。

全国総合文化祭で 新聞班の活躍期待

8月7日から11日にかけて「2018信州総文祭」が長野県の各会場で開催されます。私達はその運営を行う生徒実行委員会として活動しております。屋代高校からは記録編集部に1人、広報デザイン部会を含めて3人が所属しています。この部会には街頭での広報活動やイベント運営、全県企画のシードペーパー作りなど幅広い活動に携わっています。このような全国規模でのイベントに関わるのは初めてのことで、貴重な体験ができることに感謝しています。本番まであとわずか、総文祭の成功のために全力を尽くしたいと思います。(3年4組 廣間 菜月)

時計のご寄贈

瀬在幸安博士から ホールクロック

名誉会員の瀬在幸安氏(高1回)から、同窓会館の完成を記念してドイツ製の完成時計が寄贈された。この大時計はブラックフォレスト(黒い森)の呼び名で有名な、南ドイツの森から得られた良質な木材と、古くからのドイツクロックの伝統技術を受け継いだ手作りの名品。鳩陵ホールの入り口に置かれて



屋代支部から

屋代支部からは壁掛け式の丸い大時計が寄贈された。鳩陵ホール入り口の中側に掛けさせていただきます。



叙勲受章者

平成30年春の叙勲の栄に浴されました。誠にありがとうございます。

- 旭日小 綾章
- 倉田竜彦氏(高15回)長野市
- 栗林正清氏(高18回)長野市
- 瑞宝小 綾章
- 窪田芳夫氏(高16回)長野市
- 小林 修氏(高16回)千曲市
- 瑞宝双光章
- 吉川弘義氏(高15回)千曲市
- 瑞宝単光章
- 湯浅幸美氏(高17回)千曲市

事務局移転の掘り出し物

同窓会館が完成して、これまで使用していた事務局を明け渡すにあたり、昔から引き継がれてきた様々なものを整理した。幕末の水戸藩の学者藤田東湖の書(拓本)、初代校長小山保雄先生が裏書きをした佐久間象山の肖像画(高3回寄贈)、文学博士飯島忠夫氏の書、王羲之の書(拓本)などもあった。捨てるわけにはいかない。そんな中



佐竹盛富先生の手になる校歌の真筆の軸があった。生徒手帳にある歌詞と表記が違う。「心おどる」が「心躍る」となっている。「魂の故郷やしろ」は漢字で「屋代」となっている。書家川村龍洲氏(高18回)は書家として「心躍る」の方がバランスがよい、とのこと。漢字で書いてくださったのだが、それが正しかったのだ。会館玄関に飾られている。物と心と一母校に何を残し、何を継承していくか。大切な視点だ。東湖の書、象山の肖像画、そして校歌の真筆などもしっかり事務局で保管している。

長谷川五作先生 遺品寄贈される

長野市松代町代官町在住の長谷川徹氏(高38回)より、先生(五作先生)の遺品の一部が同窓会に寄贈された。徹氏は「屋敷や遺品の管理は大変なこと。遺品のことをよく理解している方々に保管してもらい、母校の後輩たちの学びの一助となれば」と思い寄贈することになりました。同窓会としては第5回会議室の一隅に展示場所を設け公開することとしている。

矢羽勝幸氏(高16回) 信毎賞受賞

矢羽勝幸氏(二松学舎大学文学部客員教授・高16回)は、この度多年に亘る近世俳諧研究(二茶研究)の業績により、第25回の信毎賞を受賞した。上田市在住。高校時代は福沢武一先生(国語)の母校に在職し、33年(38年)の授業に魅了され国文学を志し、書店で見つけた小林計一郎(1919年・2009年)の「一茶に

関する本に出会い「一茶研究」に入る。「一茶全集」(昭和55年)、「一茶の総合研究」(昭和62年)、「一茶大事典」(平成5年)の刊行などで実績が評価され、一茶研究の第一人者とされ、「一茶全集」では、芭蕉祭文部大臣賞と毎日出版文化賞を受賞された。

新刊・既刊の紹介

徳武 正人 著(高7回) 『繊維の歴史ともやま話』(ブックコム) 現職の頃、主に繊維関係の立案や施行に携わった著者が、その経験を通して得た知識を著した本。人類が昔からまとってきた繊維の長い歴史と併せて、繊維に関わる興味深いエピソードをまとめた一冊です。今は懐かしい養蚕にまつわる話も多く掲載されています。

改めて歴史の面白さを味わえる大作で、一冊目は四〇ページ、続編もあります。

宮坂 博敏氏(初代千曲市長、中学第18回) 3月4日、90歳。昭和23年長野県庁に入り、昭和61年県土木技監から更埴市の助役に就任。平成元年、更埴市長選に初当選以来、4期14年にわたり市長を務めた。平成15年の合併に伴う千曲市長選では初代千曲市長に(1期4年間)。

村山 英治 著(中3回) 『大草原の夢：近代信濃の物語』(昭和61年、新信書房) 村山 新治 著 『上野発5時35分』(平成30年同) 村山英治氏は旧屋代町生まれで、長野師範学校卒業、昭和12年芸術映画社に入り、昭和30年映画映社を設立。児童劇映画「お姉さん」と「一緒に」がベネチア国際映画祭でグランプリ受賞(昭和32年)。昭和54年紫綬褒章受章。『大草原の夢』は、幕末から太平洋戦争終戦までの近代信濃の民衆の記録と、自らの個人史を重ね合わせた、雄大なスケールで描く長編歴史小説。

『上野発5時35分』は、英治氏の弟・村山新治氏の作。副題として「私が関わった映画、その時代」とあり、戦後の混乱期「ひめゆりの塔」、「大地の侍」、「警視庁物語」上野発5時35分など多くの映画で監督をつとめた映画製作の自叙伝。(いずれも英治氏の甥村山義博氏(高21回)よりご寄贈)

計報(敬称略)

山崎崎正先生(社会科) 2月5日。74歳。昭和56年(平成3年)まで在職。原田信一先生(国語科) 5月14日。70歳。昭和51年(昭和55年)まで在職。

事務局通信

同窓会館が完成して以来、様々な方々が母校を訪ねて来られるようになりました。懐かしさと、会館を見学したい、というご様子です。6月16日(土)には塩崎支部の方々が支部総会の前にも同窓会館を見学し、それから総会へと移って行かれました。高校7回の方々も同期会を計画なさり、お見えになられたとのこと。(開館前の時間帯だったため、対応することができませんでした。あしからず)また、数名のグループや、個人で訪ねて来られた方もいらっしゃいます。同窓会館の開館時間は、月曜日(金曜日)の午後1時30分から5時30分までです。

第15回屋高フォーラムのご案内 期日 平成30年9月29日(土) 時間 午後1時~4時30分 場所 更埴文化会館 内容 「屋高フォーラム・オーケストラ」による音楽と講演会

平成30年6月12日現在

宮下 卓二(中7)	平成30年2月24日
中村和郎(中15)	平成29年11月11日
半田彌太郎(中16)	平成30年1月11日
塚田 育丈(中17)	平成29年11月3日
坂口 昭雄(中17)	平成30年2月3日
小林 廣(中18)	平成29年12月7日
小林 重之(中18)	平成30年5月29日
奥村 敏栄(中20)	平成29年10月14日
山崎 崇(高1)	平成29年12月18日
山崎 慎一(高8)	平成30年4月22日
田中 延幸(高5)	平成28年7月11日
中村 忠勝(高6)	平成30年2月16日
滝沢 康二(高6)	平成29年3月29日
田辺 皓一(高6)	平成30年3月31日
近藤 浩一(高7)	平成30年2月15日
坂口 敏夫(高8)	平成29年10月5日
角田 孝夫(高8)	平成29年9月29日

小崎 國光(高10)	平成28年8月15日
浦澤 規裕(高10)	平成28年10月31日
宮下 俊男(高10)	平成30年5月10日
内田 龍徳(高11)	平成29年12月16日
上原 敏昭(高13)	平成29年2月24日
小林 洋光(高15)	平成30年2月21日
渡辺 一夫(高16)	平成30年2月7日
窪田 健(高18)	平成30年1月8日
寺島 哲也(高20)	平成28年6月26日
湯本 民夫(高20)	平成29年10月4日
伊藤 正夫(高25)	平成24年11月
市川 智治(高26)	平成30年1月27日
酒井 吉弘(高26)	平成30年3月26日
廣田由佳里(高33)	平成29年4月19日

ご遺族・同期生・支部の方々からのご連絡に感謝申し上げます。

謹んで哀悼の意を捧げます。

鳩の目

武士道を持ち出すまでもなく、ついこの間まで、日本人は「卑怯」を強く憎む精神を持ち合わせていたように思う。▼昨今の政界やスポーツ界を見ていると、その精神はすっかり忘れ去られたらしい。文書改竄問題や某大学アメフト部の問題などは、テレビを見ているこちらが恥ずかしくなる。▼「嘘をつかない」「卑怯な行為は絶対にしてはいけない」これは学校だけでなく、家庭においても教育の基本の姿勢だろう。陰湿な『いじめ』の背景には、社会全体の「卑怯」を戒める精神の劣化、教育力の弱体化が考えられる。▼屋代高校も附属中学も「卑怯」とははずと無縁であってほしい。そうである時、母校は真に「魂の故郷」たり得るのであるから。

編集委員 徳高 芳夫(高19) 吉川 正徳(高22) 宮原 一治(高25) 中津佳津恵(高47)